



2023年11月8日

各位

会社名 株式会社 J T O W E R
代表者名 代表取締役社長 田中 敦史
(コード番号: 4485 東証グロース)
常務取締役 CFO
問合わせ先 コーポレート本部長 中村 亮介
(TEL. 03 - 6447 - 2614)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最新の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表した業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

1. 2024年3月期通期業績予想数値の修正 (2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	(参考) EBITDA*1	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,500	百万円 4,740	百万円 560	百万円 △680	百万円 △700	円 銭 △31.80
今回修正予想 (B)	11,200	5,210	660	△280	△380	△17.25
増減額 (B-A)	700	470	100	400	320	-
増減率 (%)	6.7	9.9	17.9	-	-	-
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	5,228	1,688	117	△1,238	△1,602	△72.84

*1: EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+長期前払費用償却額

2. 修正の理由

売上高については、タワー事業における鉄塔カーブアウトの契約移管数が堅調に推移したことにより、570 百万円の売上高の増加を見込んでおります。また、国内 IBS 事業において、電気料金の上昇等の影響により、110 百万円の売上増を見込んでおります。その結果、売上高は前回発表予想を 700 百万円上回る 11,200 百万円となる見込みです。

利益面については、上記の売上高増加により売上総利益は 108 百万円の増加となる見込みです。また、販売費及び一般管理費については、タワーカーブアウトに係るシェアリング準備関連費用（図面変換費用）が減少する一方、2023 年 9 月 26 日に発表した NTT ドコモからの通信鉄塔最大 1,552 基の追加カーブアウト（以下、「追加カーブアウト」）に関するファイナンス組成一時費用等が新規に発生し、8 百万円の増加を見込んでおります。また、営業外損益については、同様に、追加カーブアウトのファイナンス組成に係る金融機関に対する支払手数料等の一時費用が 130 百万円増加する一方、主に適用金利の見直しにより、借入利息が 410 百万円減少する見込みです。

その結果、営業利益は 660 百万円、経常損失は 280 百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は 380 百万円となる見込みです。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

以上